

鈴木敏也 （しんご） 國文學者。明治二十一年十月十二日愛知縣丹羽郡大山村生れ。昭和二十五年十一月九日没（スパン一七四）。著『ローマ（ローマ）』や、『こゝろ』、杜十夜。愛知縣立第一中學校、第四高等學校を經へ、大正三年東京帝國大學文科大學國文學科卒。廣島文理科大学教授。ハ江戸時代浪漫派小説、日本精神美の研究へ（自記研究趣向）。

著書『西鶴の新研究』（内題「西鶴の研究」大正九年一月）二十五年大祐社）、『近世日本小説史―靈感と幻妖との文藝』（大正九年十月）十日自鳴書店）、『^{文学}藝文園雜草』（大正十五年十月）二十日右文書院）、『辨語の研究』（鈴木重雅・田中秋太郎合著・齋藤清滿編、昭和十二年七月十五日京都・星野書店）『國漢文研究叢書』（）、『國語教育原論』（昭和八年六月十五日同文書院）、『近代國文學素描』（昭和九年十月十五日自鳴書店）、『渡り鳥』（昭和十二年一月十五日自鳴書店）、『清濁抄』（昭和十五年八月五日自鳴書店）、『學問の新體制』（長田新・斯波六郎・清原貞雄等合著、大阪毎日新聞社編、昭和十六年十一月十日自鳴書店）、『萬葉摘要』（昭和十八年十一月）二十五年弘道館）、『秋成と馬琴』（昭和二十二年七月十五日京都・丁字屋書店）等の他、校訂本心上田秋成作『雨月物語』（昭和九年九月）二十日岩波書店）『岩波文庫』（）、『上田秋成全集』（一）（昭和二十二年十一月十日）富士房）『富士房百科文庫』（）等。

